

令和7年度

土地改良事業変更計画書

農業競争力強化農地整備事業 東高屋地区

事業主体	広島県
施工場所	東広島市高屋町

第1章	目的及び変更理由	1
第2章	地域及び地積	1
第1節	地 域	1
第2節	地 積	1
第3章	現 況	2
第1節	気象及び海象	2
1	一般気象	2
2	特殊気象	2
3	海 象	3
第2節	土地状況	3
1	地形, 土壌及び侵食の程度	3
2	土地分類	4
3	土地利用の状況	4
4	土地所有の状況	5
第3節	水利状況	5
1	用水状況	5
2	排水状況	8
3	河川状況	10
第4節	道路概況	11
1	道路概況	11
2	主要道路一覧表	11
第5節	地域農業の概況	11
1	産業別就業人口	11
2	経営耕地広狭別農家数及び耕地の分散状況 並びに専兼別農家数	11
3	動力農機具及び主要家畜頭数	12
4	主要作物作付状況	13
5	農業の動向	13
第6節	地域環境の概況	14

第4章	一般計画	15
第1節	事業計画の要旨	15
1	要 旨	15
2	事業別面積	15
第2節	営農計画及び土地利用計画	15
1	営農計画の概要	15
2	土地利用区分	15
3	作付方式	16
4	生産計画	17
5	労働改善計画	18
6	級地別土地利用区分	19
7	土地配分計画	19
第3節	用 水 計 画	20
1	計画基準年	20
2	計画かんがい方式	20
3	計画用水系統図	20
4	計画用水量	20
5	水源計画	21
第4節	排 水 計 画	23
1	計画基準雨量	23
2	計画排水方式	23
3	計画排水系統	23
4	計画排水量	23
5	排水対策	23
6	たん水検討	24
第5節	道 路 計 画	25
1	道路及び索道	25
2	路線配置図	25
第6節	農用地造成計画	25
1	農用地造成計画	25
2	土壌改良	25

第 7 節	洪水調節計画	26
1	計画基準雨量	26
2	計画洪水量及び調節量	26
3	貯水池	26
4	洪水調節検討	26
5	管理計画	26
第 8 節	干 拓 計 画	26
第 9 節	農用地整備計画	27
1	区画整理	27
2	暗渠排水	27
3	客土	28
4	農地保全	28
第 10 節	老朽ため池改修計画	29
1	洪水吐改修計画	29
2	堤体補強計画	29
3	取水施設改修計画	29
第 5 章	主 要 工 事 計 画	30
第 1 節	用水施設	30
1	貯水池	30
2	頭首工	30
3	揚水機	30
4	用水路	30
第 2 節	排水水門	31
1	排水水門	31
2	排水機	31
3	排水路	31
4	その他排水施設	31
第 3 節	道路及び索道	32
1	道 路	32
2	索 道	32

第 4 節	農用地造成	32
1	農用地造成	32
2	土壌改良	34
第 5 節	洪水調節機能	34
1	貯水池	34
2	頭首工及び導水路	34
第 6 節	干拓施設	34
1	堤防	34
2	潮止め	35
3	付属施設	35
4	埋立	35
第 7 節	農用地整備施設	35
1	区画整理	35
2	暗渠排水	36
3	客土	36
4	除礫	36
5	農地保全	37
第 8 節	老朽ため池改修施設	37
1	貯水池	37
2	堤体補強施設	37
第 6 章	附 帯 工 事 計 画	38
第 7 章	工事の着手及び完了の予定時期	38
第 8 章	環境との調和への配慮	38
第 9 章	換地計画の概要	38
第 1 節	換地計画を作成する上での基本的な考え方	38
第 2 節	換地区の設定	38
1	換地区の名称, 所在, 面積	38
2	換地区を設定する理由	38

第 3 節	換地区計画樹立の基本方針	38
1	従前の土地の地積の基準	38
2	用途別予定地積	39
3	農用地集団化の方針	40
4	非農用地換地の方法	40
第 4 節	土地の評価及び清算の方法	40
1	評価の方法	40
2	清算の方法	40
第 5 節	換地計画樹立の年度計画	40
第 6 節	換地処分の特則	40
第 10 章	事業費の総額及び内訳	41
第 11 章	効 用	41
第 12 章	関係する事業	41
第 13 章	現況・計画図面	41
1	現形図	
2	計画平面図	
3	主要構造図	

第1章 目的及び変更理由

本地区(A=(72.9) 62.1ha)は、東広島市の中央に位置し、東西に約5km、南北に約2kmの中にある5つの谷沿いの農振農用地区域である。

農業従事者の高齢化が進み、農作業が困難になっていく中で現況区画の小さいこと、用・排水路の不備、狭小道路が、集積・作業委託を進めるにあたり支障となっている。

そこで、区画整理を行うことで農地集積を進めるための条件を整備し、地域農業をけん引する経営力の高い担い手への集積と育成に取り組むとともに、収益性の高い青ネギを導入することにより、農業競争力の強化を図る。

なお、今回の計画変更は、地区編入及び除外に伴う施行区域の変更に伴うものである。

第2章 地域及び地域

第1節 地 域

(第1表)

事業名	地 域
農業競争力強化農地整備事業	東広島市高屋町 高屋堀・高屋東・貞重・白市

第2節 地 積

()は変更前 (第2表)

事業名	現況地目	田 (ha)	畑 (ha)	原野 (ha)	山林 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備 考
	市町村名							
農業競争力強化農地整備事業	東広島市	(83.0) 71.4	(1.3) 1.0	(1.3) 1.0	0.4	(5.4) 4.8	(91.4) 78.6	
合 計		(83.0) 71.4	(1.3) 1.0	(1.3) 1.0	0.4	(5.4) 4.8	(91.4) 78.6	

第3章 現 況

第1節 気象及び海象

1 一般気象

(第3表-1)

観測所名 広島		かんがい期	非かんがい期	計又は平均	備考
観測期間 S51年～H24年		5月～9月	10月～4月		
平均気温 (℃)		23.7	9.9	15.7	S36～
降水量	平均 (mm)	952.4	582.8	1535.2	
	基準年 (mm)	721.5	551.0	1272.5	H14
降水日数	平均 (mm)	49	52	103	
	基準年 (mm)	48	63	111	H14
根雪期間		- 月 - 日	～ - 月 - 日	- 日間	
無霜期間		- 月 - 日	～ - 月 - 日	- 日間	
最多風向		北北東	最大風速 (風向)	36 m/s (南)	最多風向発生時期 9月～11月 最大風速発生年月日 H3.9.27

2 特殊気象

(第3表-2)

観測所名	第1位			第2位			第3位			第4位			第5位		
河内															
観測期間															
S51年～H21年	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率
最大日雨量 (mm)	170	H5.7.28	82.3	144	S60.6.25	16.9	138	H11.6.29	12.2	135	H17.7.2	10.4	128	H4.8.8	7.7
最大時間雨量 (mm)	57	H20.8.29	134.4	56	H17.7.2	104.6	48	H21.8.29	18.0	47	H18.8.22	14.9	42	H11.6.29	6.5
最大4時間雨量 (mm)	103	H4.8.8	6.9	102	H17.7.2	6.7	101	H11.6.29	6.6	100	H20.8.29	6.4	83	H5.7.28	6.4
最大連続雨量 (mm)	569	S60.6.21 ～6.30	-	444	S56.6.25 ～7.4	-	420	S54.6.26 ～7.2	-	385	S51.9.8 ～9.13	-	308	H7.6.30 ～7.7	-
最大連続干天日数 (日)	32	S58.7.24 ～8.24	24.4	32	S61.7.16 ～8.16	24.4	31	S53.8.4 ～9.3	20.0	30	H14.8.17 ～9.15	16.4	29	H17.5.13 ～6.10	13.5

3 海 象

該当なし

(第3表-3)

観 測 所 名		既往最高潮位 (m)	さく望平均満潮位 (m)	上下弦平均満潮位 (m)	平均潮位 (m)	上下弦平均干潮位 (m)	さく望平均干潮位 (m)	既往最低潮位 (m)
観 測 期 間	年～ 年							
実 測 値		()						()

第2節 土地状況

1 地形, 土壌及び侵食の程度

()は変更前

(第4表-1-1)

事業名	地目	田						畑・その他							受益地標高(m)		
	傾斜 区分	1/1000 以下	1/1000 ～1/100	1/100 ～1/20	1/20 ～1/11.5	1/11.5 以上	計	3° 以下	3° ～8°	8°～15°			15° ～20°	20° 以上	計	最高	最低
										8° ～10°	10° ～12°	12° ～15°					
農業競争 力強化農 地整備事 業	面積 (ha)		(2.5) 2.2	(25.7) 22.1	(38.3) 32.9	(16.5) 14.2	(83.0) 71.4	(0.5) 0.4	(0.8) 0.6						(1.3) 1.0	210	390
	比率 (%)		(3) 3	(31) 31	(46) 46	(20) 20	(100) 100	(38) 40	(62) 60						(100) 100		
合計	面積 (ha)		(2.5) 2.2	(25.7) 22.1	(38.3) 32.9	(16.5) 14.2	(83.0) 71.4	(0.5) 0.4	(0.8) 0.6						(1.3) 1.0		
	比率 (%)		(3) 3	(31) 31	(46) 46	(20) 20	(100) 100	(38) 40	(62) 60						(100) 100		

()は変更前

(第4表-1-2)

項目 土壤統(区)名	土 壤 統 (区) 区 分 一 覧 表									面積(ha)		備 考	
	土 壤 断 面							堆積様式	母材	事 業 名			
	色	腐 植	礫 層	酸化 沈殿物	土 性					泥 炭 層 黒 泥 層 及びグライ層	農業競争力強化農 地整備事業		計
					表 土	下 層 土							
					一 層	二 層	三 層						
灰色土壤粘土構造型 F-50	灰～灰褐	なし	なし					なし	洪積世堆積 残積(崩積)	-	(21.9) 16.6	(21.9) 16.6	
灰色土壤 壤土型 F-52	灰	なし	なし		SCL	SL		なし	水積	非固結堆積岩	(53.7) 38.9	(53.7) 38.9	
強グライ土壤 壤土還元型 D-34	青灰	なし	なし					K1	水積	非固結堆積岩	(8.7) 6.6	(8.7) 6.6	
計											(84.3) 62.1		

該当なし											(第4表-1-3)	
事業名	区分	土壌の流亡率				年平均流亡速度				ガリ浸蝕の程度		備 考
		0	0～25%	25～50%	50%	0	3mm未満	3～5mm	5mm以上	中程度のもの	大なるもの	
	面積 (ha)											
	比率 (%)											

2 土地分類 該当なし

(第4表-2-1)													
市町村名	級地別 (ha)	農用地造成										計 (ha)	備 考
		一級地	二級地				三級地				四級地		
		※ (ha)	3°～8° (ha)	8°～12° (ha)	12°～15° (ha)	※ (ha)	15°～20° (ha)	20°～25° (ha)	25°～30° (ha)	※ (ha)	30°以上 (ha)		
計													※は傾斜以外の要因によるもの

該当なし						(第4表-2-2)
市町村名	級地別	干 拓				備 考
	一級地 (ha)	二級地 (ha)	三級地 (ha)	四級地 (ha)	計 (ha)	
計						

3 土地利用の状況

()は変更前														
(令和2年12月現在)														
令和7年3月現在														
(第4表-3)														
事業名	土地利用別 市町村名	耕 地						山林		採草 放牧地 (ha)	原野 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備 考
		水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草地 (ha)	果樹園 (ha)	茶園 (ha)	その他の 樹園地 (ha)	用材林 (ha)	薪炭林 (ha)					
農業競争力強化農地整備事業	東広島市	(83.0) 71.4	(1.3) 1.0	— —	— —	— —	— —	— —	(0.4) 0.4	— —	(1.3) 1.0	(5.4) 4.8	(91.4) 78.6	
合 計		(83.0) 71.4	1.0	—	—	—	—	—	(0.4) 0.4	—	(1.3) 1.0	(5.4) 4.8	(91.4) 78.6	

4 土地所有の状況

(令和2年12月現在)

()は変更前

令和7年3月現在

(第4表-4)

事業名	所有別 区分	個人所有	国所有	県所有	市所有	計	備 考
農業競争 力強化農 地整備事 業	面積 (ha)	(86.4) 74.0	0.1		(5.0) 4.5	(91.4) 78.6	
	受益者数 (人)	(127) 120				(127) 120	
	筆数 (筆)	(953) 827			(194) 181	(1147) 1008	
	権利関係 (人)	(181) 133				(181) 133	
	備考 (関係戸数)						
合 計	面積 (ha)	(86.4) 74.0	0.1		(5.0) 4.5	(91.4) 78.6	
	受益者数 (人)	(127) 120				(127) 120	
	筆数 (筆)	(953) 827			(194) 181	(1147) 1008	
	権利関係 (人)	(181) 133				(181) 133	
	備考 (関係戸数)						

第3節 水利状況

1 用水状況

萩原川、入寺川他、準用河川を水源とする系統など、溪流・河川が主である。

(1) 用水系統

別添資料①参照

(2) 用水施設

(ア) 取水方法一覧表

(第5表-1)

事業名	項目 施設名	かんがい面積						計		水利権		慣行水利権		延べ 取水量	備 考
		ha以上		～ha		100 ha未満									
		箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	m ³ /s	箇所	m ³ /s	m ³ /s	
農業競争 力強化農 地整備事 業	貯水池														
	井堰					6	98	6	98			6	0.274	0.537	溪流・河川を含む
	自然取入口														
	揚水機														
	その他														
合 計						6	98	6	98			6	0.274	0.537	

(イ) 改修を要する施設一覧表

該当なし

(第5表-2)

事業名	項目 施設名	施設名 又は 箇所数	受益面積 (ha)	構 造	規 模	新設年 又は 更新年	改修を 必要とする 理由	備 考
	貯水池							
	井堰							
	自然取入口							
	揚水機							
	用水機							
	その他							
合 計								

(3) 用水に関する被害状況

(ア) 用水不足による被害状況

該当なし

(第5表-3-1)

事業名	項目 系統名	かんがい 面 積 (ha)	現 況 必要水量 (千m ³)	不 足 水 量				平 均 減 産 量 (t)		備 考
				かんがい期 最大不足水量		かんがい期 総不足水量		作物名	減産量 (t)	
	平均 (m ³ /s)			基準年 (m ³ /s)	平均 (千m ³)	基準年 (千m ³)				
合 計										

(イ) その他の被害状況

該当なし

(第5表-3-2)

事業名	時期別	かんがい 面積 (ha)	水温($^{\circ}\text{C}$)		水質	被害量 (t)	備考
			最高	最低			

(4) ため池決壊の場合の想定被害状況 該当なし

(第5表-3-3)

事業名	想定被害面積 (ha)				想定被害額 (百万円)					計	備 考
	田	畑	その他	計	作物	農地	農業用施設	公共施設	家屋その他		
合 計											

2 排水状況

(1) 排水系統
別添資料②参照

(2) 排水施設

(ア) 排水方法一覧表

(第5表-4)

事業名	項目 施設名		排水面積						計		排水慣行 (m ³ /s)	現況排水能力 (m ³ /s)	備考
			500 ha以上		500ha未満～100ha		100 ha未満						
	箇所	面積ha	箇所	面積ha	箇所	面積ha	箇所	面積ha					
農業競争力強化農地整備事業	自然	排水路			2	723.9	1	99.6	3	823.5	45.587	54.704	
		水門											
	機械	排水機											
		水門及び排水機											
		排水路及び排水機											
合 計					2	723.9	1	99.6	3	823.5	45.587	54.704	

(イ) 改修を要する施設一覧表

該当なし

(第5表-5)

（第2表）

事業名	項目		施設名 又は 箇所数	受益面積 (ha)	構造	規模	新設年 又は 更新年	改修を必要とする理由	備 考
	施設名								
	自然	排水路							
		水門							
	機械	排水機							
		水門及び排水機							
		排水路及び排水機							
	合 計								

(3) 排水に関する被害状況 該当なし

(第5表-6)

事業名	項目 系統名	排水面積 (ha)	降水量 (mm)		湛 水 状 況				乾 湿 状 況 (ha)						平 均 減 産 量		備 考
					湛水深 (cm)	湛水時間 (hr)	湛水面積 (ha)	湛水量 (千m ³)	田		畑		その他		作物名	減産量(t)	
								乾	湿	乾	湿	乾	湿				
			平均														
			基準年														
			平均														
			基準年														
			平均														
			基準年														
合 計			平均														
			基準年														

3 河川状況

(1) 河川状況 該当なし

(第5表-7)

河川名	項目	流路状況	勾配	断面	計画洪水量 (m ³ /s)	既往最大洪水量 (m ³ /s)	備 考

(2) 洪水に関する被害状況 該当なし

(第5表-8)

区分	項目	農用地 (百万円)	農用施設 (百万円)	作物 (百万円)	公共施設 (百万円)	備 考
過去の最大被害額						
平均被害額						

第4節 道路概況

1 道路概況 現形図参照

2 主要道路一覧表

(第6表)

No	路線名	管理区分別	延長(m)	幅員(m)		構 造	改修の可否	備 考
				全 幅	有 効			
	県道造賀・田万里線 県道小田・白市線 市道杵原原野線 市道下堀貞重線 市道白市岩谷線	県 県 市 市 市				アスファルト舗装 アスファルト舗装 アスファルト舗装 アスファルト舗装 アスファルト舗装	否 否 否 否 否	351 348 1017 2020 2019

第5節 地域農業の概況

1 産業別就業人口

(第7表-1)

項目	総 数	農 業	林 業	漁 業	鉱業等	建設業	製造業	電気ガス 熱供給 水道業	運 輸 通信業	卸売り 小売業	金融 保険業	不動産業 等	サービス業	公 務	その他	備 考
市町村名	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	
東広島市	91,228	4,402	91	138	11	4,904	22,517	410	5,715	12,887	1,208	1,247	30,183	2,724	4,791	
比率(%)	100	5	0	2	0	5	25	0	6	14	1	1	33	3	5	

資料:国勢調査(H22)

2 経営耕地広狭別農家数及び耕地の分散状況並びに専兼業別農家数

()は変更前 (第7表-2)

区分 市町村名	農 家 総戸数 (戸)	経 営 耕 地 広 狭 別 農 家 数 (戸)											1戸当たり平均農用地面積(ha)					耕地の分散状況		専兼業別家数(戸)			備 考	
		例外規定 の適用を 受けるもの	0.3 ～ 0.5	0.5 ～ 1.0	1.0 ～ 1.5	1.5 ～ 2.0	2.0 ～ 3.0	3.0 ～ 5.0	5.0 ～ 10.0	10.0 ～ 20	自給 的 農家	田	畑	樹 園 地	小 計	草 地	計	一戸 当たり 団地数	団地 当たり面積 (ha)	専 業	兼 業			
																						第一種		第二種
東広島市	(7,701)	-	(13)	(1,127)	(2,489)	(915)	(281)	(174)	(35)	(13)	(2)	(2,652)	(0.9)	(0.1)		(1.0)		(1.0)	-	-	(1,476)	(200)	(3,373)	
	3,055	43	800	1,382	467	138	84	48	52	23	18	2,382	1.2	0.1		1.3		1.3	-	-	207	159	2,689	
比率(%)	(100.0)		(0.4)	(36.9)	(81.5)	(30.0)	(9.2)	(5.7)	(1.1)	(0.4)	(0.1)	(86.8)									(29.2)	(4.0)	(66.8)	
	100		26.2	45.2	15.3	4.5	2.7	1.6	1.7	0.8	0.6	78.0									6.8	5.2	88	

資料:農業センサス(R2)((H22))、広島農林水産統計年報

3 動力農機具及び主要家畜頭数

(第7表-3)

項目 市町村名	動 力 農 機 具								主 要 家 畜						備 考
	トラクタ等		田植機		コンバイン				乳用牛		肉用牛		豚		
	数 量 (台)	戸 数 (戸)	数 量 (台)	戸 数 (戸)	数 量 (台)	戸 数 (戸)	数 量 (台)	戸 数 (戸)	数 量 (頭)	戸 数 (戸)	数 量 (頭)	戸 数 (戸)	数 量 (頭)	戸 数 (戸)	
東広島市	5,198	4,841	4,254	4,180	4,022	3,937			891	16	789	25	-	-	
100戸当り 数量(台、頭)	107		102		102										
利用戸数 割合(%)	158		137		129										

資料：農業センサス(H22)

4 主要作物作付状況

(第7表-4)

市町村名			東広島市				計	平均	作付率 (%)	備考
総耕地面積 (ha)			7,490							
総本地面積 (ha)			-							
区分			作付面積 (ha)	単位面積 当たり収量 (kg/10a)	作付面積 (ha)	単位面積 当たり収量 (kg・10a)	作付面積 (ha)	単位面積 当たり収量 (kg/10a)		
作物名										
田	表作	水稲	3,840	556					51	
		大豆	75	90					1	
	裏作									
	小計									
畑	春夏作									
	秋冬作									
	小計									
樹園地										
	小計									
計			-				-			
市町村別 延べ作付率 (%)			-				-			

資料:作物統計調査(H24年産)

5 農業の動向

(第7表-5)

項目 区分	農家			土地			主要作物			大家畜			動力農機具			地域 指定等	備考
		B	A		B	A	作物名	B	A	家畜名	B	A	農機具名	B	A		
変化の 状況 (C年を 100とする 指数)	総農家数	92	82	耕地	95	92	米	88	-	乳用牛	-	-	耕運機	62	51		A:平成22年 B:平成17年 C:平成12年
	専業農家数	100	102	田	96	93	麦類	-	-	肉用牛	-	-	田植機	86	70		
	第一種兼業農家数	82	49	普通畑	88	84	豆類	83	-	豚	-	-	コンバイン	90	74		
	第二種兼業農家数	81	62	樹園地	-	-	野菜	109	-	採卵鶏	-	-	防除機	93	-		
	農業従事者数	80	65														
変化の 理由	農業を取り巻く社会情勢の変化による。																

資料:農業センサス、広島農林水産統計年報

第6節 地域環境の概況

東広島市田園環境整備マスタープランでは、環境創造又は配慮区域に指定されており、貴重な動植物を施工区域で発見したら近くに移植・移動させるか、その生息域での騒音等に配慮し、必要に応じて工法検討を行うこととしている。

なお、現地調査の結果、施工区域及びその周辺では、植物について絶滅が想定される種があり、これらについては移植などによる保護対策の検討が必要となっている。また、動物等についても、10数種の希少種が確認されている。

第4章 一般計画

第1節 事業計画の要旨

1 要 旨

本地区(A=(72.9)62.1ha)は、東広島市の中央に位置し、東西に約5km、南北に約2kmの中にある5つの谷沿いの農振農用地区域である。農地形状は不整形であり、田越しでの用水供給など、農業用排水路が不備である。また、耕作道も中・大型機械化に対応した幅員とは言えない箇所がある。そのため、農業従事者の高齢化が進み、農作業が困難になっていく中で現況区画の小さいこと、用・排水路の不備、狭小道路は、集積・作業委託を進めるにあたり支障となっている。

そこで、区画整理を行うことで農地集積を進めるための条件を整備し、地域農業をけん引する経営力の高い担い手への集積と育成に取り組むとともに、収益性の高い青ネギを導入することにより、農業競争力の強化を図る。

2 事業別面積

()は変更前 (第8表)

事業名 土地利用区分 事業目的	農業競争力強化農地整備事業							()は変更前							計	備考
	水田	輪換耕地	普通畑	山林原野等	その他			水田	輪換耕地	普通畑	山林原野等	その他				
	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)				(ha)	(ha)	(ha)	(ha)				(ha)	
区画整理		(70.4) 60.1	(2.5) 2.0		(18.5) 16.5			(91.4) 78.6							(91.4) 78.6	
(暗渠排水)		(25.8) 22.4						(25.8) 22.4							(25.8) 22.4	
計		(70.4) 60.1	(2.5) 2.0		(18.5) 16.5			(91.4) 78.6							(91.4) 78.6	

第2節 営農計画及び土地利用計画

1 営農計画の概要

農事組合法人への集積を図り、農作業機械の効率的利用により米生産の省力化と土地の高度利用を推進し、効率的・安定的な農業経営を確立する。

2 土地利用区分

()は変更前 (第9表-1)

事業名	土地利用区分 区分	水田	普通畑	牧草畑	果樹園	茶園	その他	小計	原野	山林	その他	計	備考
		(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	
農業競争力強化 農地整備事業	現況	(83.0) 71.4	(1.3) 1.0					(84.3) 72.4	(1.3) 1.0	(0.4) 0.4	(5.4) 4.8	(91.4) 78.6	
	計画	(70.4) 60.1	(2.5) 2.0					(72.9) 62.1			(18.5) 16.5	(91.4) 78.6	
計	現況	(83.0) 71.4	(1.3) 1.0					(84.3) 72.4	(1.3) 1.0	(0.4) 0.4	(5.4) 4.8	(91.4) 78.6	
	計画	(70.4) 60.1	(2.5) 2.0					(72.9) 62.1			(18.5) 16.5	(91.4) 78.6	

3 作付方式

()は変更前

(第9表-2)

事業名	項目	経営類型	土地利用 区分	1年目												2年目												備考
				1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
農業競争力強化農地整備事業	現況	水稻	田				△	△				×	×						△	△				×	×			○:播種
		野菜他	田				○	△						×					○	△					×			△:定植
	計画	水稻	田				△	△				×	×						△	△				×	×			×:収穫
		野菜他	田・畑	×	×	(○			×	○				×	×			○			×	○				×	×)	
				3年目												4年目												
	現況	水稻	田				△	△				×	×						△	△				×	×			
		野菜他	田				○	△						×					○	△					×			
	計画	水稻	田				△	△				×	×						△	△				×	×			
		野菜他	田・畑	×	×	(○			×	○				×	×			○			×	○				×	×)	
				×	×	○				×	×			×	×			×			×	×			×	×		

4 生産計画

()は変更前 (第9表-3)

事業名	項目 土地 利用区分		作物名	作付面積 (ha)			作付率 (%)		単位面積当たり 収量(kg/10a)			生産量 (t)			同左生産量 増減の内訳(t)		備考	
				現況	計画	増減	現況	計画	現況	計画	増減	現況	計画	増減	面積 増減	単位面積当たり 収量増加		
農業競争力強化農地整備事業	水田	表作	水稻	(29.5) 25.6	(12.6) 23.2	(△ 16.9) △ 2.4	(41.0) 41	(21.0) 46	(533.0) 527	(544.0) 538	(11.0) 11	(157.2) 134.9	(68.5) 124.8	(△ 88.7) △ 10.1	(△ 90.1) △ 12.6	(1.4) 2.5		
			酒米	(19.1) 16.5	(18.0) 15.6	(△ 1.1) △ 0.9	(26.0) 26	(31.0) 31	(436.0) 436	(445.0) 445	(9.0) 9	(83.3) 71.9	(80.1) 69.4	(△ 3.2) △ 2.5	(△ 3.2) △ 2.5			
			飼料用米	(11.9) 10.4	(9.9) 8.5	(△ 2.0) △ 1.9	(16.0) 17	(17.0) 17	(706.0) 706	(720.0) 720	(14.0) 14	(84.0) 73.4	(71.3) 61.2	(△ 12.7) △ 12.2	(△ 12.7) △ 12.2			
			キャベツ		(9.9)	(9.9)		(17.0)		(4500.0)	(4500.0)		(445.5)	(445.5)	(445.5)			
			赤シソ		(4.6)	(4.6)		(8.0)		(1158.0)	(1158.0)		(53.3)	(53.3)	(53.3)			
			アスパラ	(0.3) 0.3	(1.0)	(0.7) △ 0.3	(0.0) 0	(2.0)		(581.0) 852	(581.0) △ 852		(5.8) 2.6	(5.8) 0.0	(5.8) △ 2.6	(5.8) △ 2.6		
			大豆	(1.2) 1.0		(△ 1.2) △ 1.0	(2.0) 2		(81.0) 91		(△ 81.0) △ 91	(1.0) 0.9		0.0 △ 0.9	(△ 1.0) △ 0.9	(1.0)		
			青ねぎ (カット3回)		1.4	1.4	0	3		1,774	1,774		24.8	24.8	24.8	0.0		
			自己保全	(9.6) 8.3		(△ 9.6) △ 8.3	(13.0) 13											
	普通畑		自家消費	(1.2) 0.9		(△ 1.2) △ 0.9	(2.0) 1											
			赤シソ		(1.7)	(1.7)		(3.0)		(1007.0)	(1007.0)		(17.1)	(17.1)	(17.1)			
			アスパラ		(0.8)	(0.8)		(1.0)		(581.0)	(581.0)		(4.6)	(4.6)	(4.6)			
			青ねぎ (カット3回)		(0.8) 1.6	(0.8) 1.6		(1.0) 3		(581.0) 581	(581.0) 581		(4.6) 9.3	(4.6) 9.3	(4.6) 9.3			
	計			(72.8) 63.0	(58.5) 50.3	(△ 14.3) △ 12.7	100	100										

5 労働改善計画

()は変更前

(第9表-4)

事業名	項目 土地 利用区分	作物名	作付面積 (ha)	単位面積当たり労働投下量(hr/10a)							備考			
				区分	現況		計画		増減					
農業競争力強化農地整備事業	水田	水稻	(12.6) 23.2	人 力	(42.6)	34.6	(29.8)	8.1	(△ 12.8)	△ 26.5				
				機械力	(11.6)	7.1	(10.7)	4.3	(△ 0.9)	△ 2.8				
		酒米	(18.0) 15.6	人 力	(8.1)	34.6	(8.1)	8.1		△ 26.5				
				機械力	(4.5)	7.1	(4.3)	4.3	(△ 0.2)	△ 2.8				
		飼料用米	(9.9) 8.5	人 力	(8.1)	34.6	(8.1)	8.1		△ 26.5				
				機械力	(4.5)	7.1	(4.3)	4.3	(△ 0.2)	△ 2.8				
		キャベツ	(9.9)	人 力	(144.4)		(80.9)		(△ 63.5)					
				機械力	(42.2)		(42.0)		(△ 0.2)					
		赤シソ	(4.6)	人 力	(64.9)		(31.2)		(△ 33.7)					
				機械力	(17.0)		(12.2)		(△ 4.8)					
	アスパラ	(1.0)	人 力	(538.9)		(439.8)		(△ 99.1)						
			機械力	(31.9)		(31.2)		(△ 0.7)						
	普通畑	青ねぎ(カット3回)	1.4	人 力		889.6		576.3		△ 313.3				
				機械力		352.5		148.9		△ 203.6				
		赤シソ	(1.7)	人 力	(64.9)		(31.2)		(△ 33.7)					
				機械力	(17.0)		(12.2)		(△ 4.8)					
		アスパラ	(0.8)	人 力	(538.9)	889.6	(439.8)	576.3	(△ 99.1)	△ 313.3				
				機械力	(31.9)	352.5	(31.2)	148.9	(△ 0.7)	△ 203.6				
		青ねぎ(カット3回)	1.6	人 力										
				機械力										
		計			(58.5)	50.3		(1410.8)	1,883.0	(1068.9)		1,176.9	(△ 209.1)	△ 706.1
		合 計			(58.5)	50.3		(1410.8)	1,883.0	(1068.9)		1,176.9	(△ 209.1)	△ 706.1

6 地別土地利用区分

該当なし

(第9表-5)

土地利用区分	区分 級地名	農用地造成(ha)					干拓(ha)					合計
		一級地	二級地	三級地	四級地	計	一級地	二級地	三級地	四級地	計	
農地	田											
	輪換耕地											
	畑											
	(普通畑)											
	(牧草畑)											
	樹園地											
	(果樹園)											
	(桑園)											
その他												
計												

7 土地配分計画

該当なし

(第9表-6)

項目 区分	配分戸数 (戸)	地目別配分計画(ha)								備 考
		田	転換耕地	畑					計	
				普通畑	牧草畑	樹園地				
増 反		()	()	()	()	()	()	()	()	
入 植		()	()	()	()	()	()	()	()	

第3節 用水計画

1 計画基準年

近傍河内観測所の資料(昭和51年～平成21年)における、かんがい期間中の有効雨量と連続干天日数の1/10年確率から平成14年を計画基準年とする。

2 計画かんがい方式

溪流及び井堰にて取水かんがいを行う。かんがい期間は5月1日～9月15日の138日間とし、代掻き期は5月1日～5月10日の10日間とする。

3 計画用水系統

別添資料③参照

4 計画用水量

(1) かんがい用水

()は変更前 (第10表-1-1)

項目 系統名	種別	面積 (ha)			水田かんがい			水田畑利用			畑地かんがい			そ の 他		消費 水量 (m³/s)	損 失 率 (%)	粗 用 水 量		備 考
		事業名			普通期 計画 単位 平均 水量 (mm/日)	代かき期 計画 単位 代用 か水 き量 (mm)	面積 (ha)	深平 り一 均計 日か 画当 んた 水 (mm/日)	平均 数間 断日 (日)	面積 (ha)	深平 り一 均計 日か 画当 んた 水 (mm/日)	平均 数間 断日 (日)	面積 (ha)	平均 計画 単位 水量 (mm/日)	面積 (ha)					
		農業競争 力強化農地 整備事業		計																
A	農業用水	(9.8) 8.6		(9.8) 8.6	21	140	(5.5) 6.9	3	10	(4.3) 1.7						15 15	(0.020) 0.018	(0.022) 0.019		
B	農業用水	(15.9) 13.8		(15.9) 13.8	21	140	(12.6) 13.8	3	10	(3.3)						15 15	(0.033) 0.029	(0.036) 0.030		
C	農業用水	(12.8) 11.1		(12.8) 11.1	21	140	(8.5) 11.1	3	10	(4.3)						15 15	(0.027) 0.023	(0.029) 0.024		
D	農業用水	(15.1) 12.8		(15.1) 12.8	21	140	(7.7) 12.8	3	10	(7.4)						15 15	(0.031) 0.027	(0.033) 0.028		
E	農業用水	(13.1) 11.0		(13.1) 11.0	21	140	(13.1) 11.0	3	10							15 15	(0.027) 0.023	(0.029) 0.024		
F	農業用水	(3.7) 2.8		(3.7) 2.8	21	140	(3.7) 2.8	3	10							15 15	(0.008) 0.006	(0.008) 0.006		
計		(70.4) 60.1		(70.4) 60.1			(51.1) 58.4			(19.3) 1.7								(0.146) 0.126	(0.157) 0.131	

(2) 営農飲雑用水

該当なし

(第10表-1-2)

区分	利用目的	対象面積(ha)			日当たり給水量		補給回数(回)	関係戸数(戸)	備考
		事業名			単位給水量 (リットル/日)	最大給水量 (リットル/日)			
				計					

5 水源計画

(1) 水利用計画

別添資料④参照

(第10表-2)

項目 区分 (事業名)		消費 水量	有効 雨量	純用 水量	粗用 水量	現況利用可能水量			不足水量		水源依存量		水源 工種	備 考
		a	b	c=a-b	d=	水源名	取水地点 利用可能量	ほ場利用 可能量	純不足 水量	全不足 水量	水源名	水量		損失率 :a
		(千m ³)	(千m ³)	(千m ³)	c/(1-a) (千m ³)		e (千m ³)	f (千m ³)	g=c-f (千m ³)	h=d-e (千m ³)		(千m ³)		
	計													

(2) 用水対策

(ア) 貯水池

該当なし

(第10表-3)

項目 貯水池名	流域面積 (km ²)		かんがい面積(ha)			純貯水量 (千m ³)	利用貯水量 (千m ³)	利用回数 (回)	最大取水量 (m ³ /s)	備考
			事業名							
	直接	間接			計					

(イ) 井堰及び自然取水口

()は変更前

(第10表-4)

項目 取水施設名	河川名	流域面積 (km ²)	かんがい面積(ha)		取水量(m ³ /s)		渇水量 (m ³ /s)	備 考
			事 業 名		最 大	平 均		
			農業競争力強化農地整備事業	計				
	萩原川		(9.8)	(9.8)	(0.029)	(0.026)		
			8.6	8.6	0.025	0.026		
	(15.1)		(15.1)	(0.036)	(0.033)			
	入寺川		13.3	13.3	0.032	0.033		
	準用河川		(3.7)	(3.7)	(0.010)	(0.010)		
			3.2	3.2	0.009	0.010		
計			(28.6)	(28.6)				
			25.1	25.1				

(ウ) 揚水機

該当なし

(第10表-5)

項目 名称	水源名	かんがい面積(ha)			所要水量(m ³ /s)		揚水機				備 考
		事 業 名			最 大	平 均	実揚程 (m)	揚水量 (m ³ /s)	台数 (台)	全揚水量 (m ³ /s)	
				計							

(エ) 用水路

()は変更前

(第10表-6)

項目 名称	かんがい面積(ha)		最大通水量 (m ³ /s)	延長 (km)	構 造	備 考
	事 業 名					
	農業競争力強化農地整備事業	計				
支線用水路	0.1～8.4	0.1～8.4	0.068	(10.2) 8.7	KF200～450,～BF500	
計	0.1～8.4	0.1～8.4	0.068	(10.2) 8.7		

- (オ) その他の水源施設
該当なし
- (3) 水温水質
水温、水質とも作物生育上支障なし

第4節 排水計画

- 1 計画基準雨量
 - 1/10年確率（時間雨量） 44.9 mm/hr （4時間雨量） 90.6 mm/4hr
 - 1/2年確率（時間雨量） 31.1 mm/hr （4時間雨量） 59.7 mm/4hr
- 2 計画排水方式
DFまたは角フリュームにより河川または下流水路へ自然排水する。
- 3 計画排水系統
別添資料⑤参照

4 計画排水量

()は変更前 (第11表-1)

排水 系統名	項目	受益面積(ha)		流域面積 (km ²)		基準 雨量 (mm)	降雨による		基底流出量 (m ³ /s/km ²)		全排水量(m ³ /s)			単位排水量		備 考			
							直接単位流出量 (m ³ /s/km ²)	山地			平地	山地	平地	山地	平地		単位排水量 (m ³ /s/km ²)	山地	平地
		事業名																	
		農業競争力強化農地整備事業	計	山地	平地				山地	平地									
A		(50.2)	(50.2)	(2.48)	(0.50)						(15.465)	(2.495)		(6.24)	(4.99)				
		43.6	43.6	2.51	0.44	90.6	6.236	4.989			15.652	2.195		6.24	4.99				
B		(22.4)	(22.4)	(0.81)	(0.19)						(2.548)	(0.478)		(3.15)	(2.52)				
		19.5	19.5	0.82	0.16	44.9	3.146	2.517			2.580	0.403		3.15	2.52				
C		(18.8)	(18.8)	(3.90)	(0.36)						(24.320)	(1.796)		(6.24)	(4.99)				
		15.5	15.5	3.96	0.34	44.9	6.236	4.989			24.695	1.696		6.24	4.99				
計		(91.4)	(91.4)																
		78.6	78.6																

- 5 排水対策
 - (1) 排水水門 該当なし

(第11表-2)

項目 名称	流域面積 (km ²)		受益面積(ha)			計画排水量		排水本川			備 考
			事業名		排水量 (m ³ /s)	地区内 湛水深(m)	名称	計画洪水量 (m ³ /s)	計画洪水位 (m)		
				計							
計											

(2) 排水機

該当なし

(第11表-3)

項目 名称	流域面積 (km ²)	受益面積 (ha)			計画排水量		排水機				備 考
		事業名			排水量 (m ³ /s)	地区内 湛水深(m)	実揚程 (m)	排水量 (m ³ /s)	台数 (台)	全排水量 (m ³ /s)	
				計							
計											

(3) 排水路

()は変更前

(第11表-4)

項目 名称	流域面積 (km ²)	受益面積 (ha)		計画排水量 (m ³ /s)	延長 (km)	構造	排水本川			備考
		事業名					名称	計画洪水量 (m ³ /s)	計画洪水位 (m)	
		農業競争力強化農地整備事業	計							
幹線排水路	～2.97	～18.7	～18.7	1.38～3.405	(1.5) 1.3	～DFⅡ1200*800	萩原川・入寺川			
支線排水路	～0.46	～4.8	～4.8	～1.31	(2.5) 2.3	KF200～ PU300 ～DFⅡ1.2*0.8	萩原川・入寺川			
用排兼用水路	～0.10	～16.7	～16.7	～1.009	(12.1) 10.4	KF200～ BF,PU ～DFⅡ型0.8*0.6	萩原川・入寺川			
計					(16.1) 14.0					

(4) その他

該当なし

6 たん水検討

該当なし

第5節 道路計画

1 道路及び索道

(1) 道路

(第12表-1)

項目 路線名	幅(有効)×延長 (m) (km)	構 造	既設道路との関係	備 考
支線道路	(3.1) 4.0(3.0)×2.8	アスファルト	県道・市道に接続	
支線道路	(0.6) 4.0(3.0)×0.5	コンクリート	県道・市道に接続	
支線道路	(10.3) 4.0(3.0)×9.3	砂利	県道・市道に接続	
支線道路	3.0(2.5)×0.1	コンクリート	県道・市道に接続	
支線道路	3.0(2.5)×0.3	砂利	県道・市道に接続	
計	(14.4) 13.0			

(2) 索道

該当なし

(第12表-2)

項目 路線名	能 力(t/hr)	延長(m)	接続道路名	備 考

2 路線配置図

計画平面図参照

第6節 農用地造成計画

1 農用地造成計画

該当なし

(1) 農用地造成計画

該当なし

(第13表-1)

項目 土地利用区分	主要作物	自然傾斜	耕地の形状	標準区画の形状	備考

(2) 末端道水路配置図

該当なし

2 土壌改良

該当なし

(第13表-2)

項目 区分	面 積 (ha)	土壌統(区)名	pH		置換酸度 (Y ₁)	りん酸吸収 係 数 (mg/100g)	ha当たり所要量			備考
			H ₂ O	KCl			石 灰 (t)	りん酸質 資 材(t)	有機質 資材(t)	

第7節 洪水調節計画

1 計画基準雨量 該当なし

2 計画洪水量及び調節量 該当なし

(第14表-1)

地点	流域面積 (km ²)	洪水到達時間 (hr)	計画洪水量 (m ³ /s)	安全洪水量 (m ³ /s)	必要調節量 (m ³ /s)	ピーク時調節量 (m ³ /s)	ピーク時調節後流量 (m ³ /s)	調節前後最大流量 (m ³ /s)	調節前後最大流量の差 (m ³ /s)	最大調節量 (m ³ /s)

3 貯水池 該当なし

(第14表-2)

項目 貯水池名	流域面積(km ²)		計画洪水量 (m ³ /s)	貯水量(千m ³)			計画調節流量 (m ³ /s)	可能調節流量 (m ³ /s)	備考
	直接	間接		有効	洪水調節容量	他目的			

4 洪水調節検討 該当なし

- (1) 河川改修計画との関係
- (2) 洪水調節が下流に及ぼす影響
- (3) 計画基準雨量以外の降雨についての検討

5 管理計画 該当なし

- (1) 管理機構
- (2) ダム管理操作上の各種基準
- (3) 洪水調節要領

第8節 干拓計画 該当なし

(第15表)

項目 名称	延長 (m)	計画高潮(水)位 (T.P.m)	風向及び対岸距離 (km)	風速 (m/s)	気圧 (mb)	備考

第9節 農用地整備計画

1 区画整備

(1) 区画の形状

()は変更前 (第16表-1)					
長辺×短辺 (m)	区画面積 (ha)	全体面積 (ha)		割合 (%)	田面差 (m)
100×50	0.5	(17.4)	4.1	(23.9)	6.6
100×30	0.3	(25.3)	6.1	(34.7)	9.8
80×25	0.2	(30.2)	51.9	(41.4)	83.6
端田区					畑
計		(72.9)	62.1		

(2) 表土扱い

()は変更前 (第16表-2)				
面積 (ha)	表土扱い要否の理由	扱い深 (cm)	土量 (m ³)	備考
(72.9)	肥沃度小のため	15	(109,350)	
62.1			93,150	

(3) 末端水路配置図

計画平面図参照

2 暗渠排水

(1) 暗渠排水

()は変更前								(第16表-3-1)	
区分	項目	面積 (ha)		土壌統 (区) 名	基準雨量 (mm/日)	単位排水量 ($\frac{\text{t}}{\text{s}}/\text{ha}$)	計画後の 地下水位 (m)	集水渠出口 以下の 排水方式	備考
		事業名							
		農業競争力強化基盤整備事業	計						
		(25.8)	(25.8)						
	本暗渠	22.4	22.4	グライ土壌	40	4.6	0.5	自然排水	
	計		(25.8) 22.4						

(2) 心土破砕

該当なし

(第16表-3-2)

区分	項目	面積(ha)		土壌統(区)名	土壌硬度	備考
		事業名				
			計			
計						

3 客 土

該当なし

(第16表-4)

項目 区分	面積(ha)		土壌統(区)名	減水深 (mm/日)		作土の厚さ (cm)		10a当たり 客土量 (m³)	土壌の性質		備考
	事業名			現況 平均	計画 平均	現況 平均	計画 平均		受益地 (%)	採土地 (客土材料)(%)	
	農業競争力強化農地整備事業	計									
計											

4 農 地 保 全

(1) 防 災 林

該当なし

(第16表-5-1)

項目 区分	最大風速 (m/s)	幅 (m)	間隔 (m)	備 考

(2) 排 水 工

該当なし

(第16表-5-2)

項目 区分	基準雨量 (mm/日)	土 性	流出率	排水量		備 考
				単位排出量 ($\text{m}^3/\text{s}/\text{ha}$)	全排水量 (m^3/s)	

(3) 侵 食 (崩 壊) 防 止 工

該当なし

(第16表-5-3)

項目 区分	位置	支配面積 (ha)	機能	備 考

第10節 老朽ため池改修計画

- | | |
|------------|------|
| 1 洪水吐改修計画 | 該当なし |
| (1) 計画基準雨量 | |
| (2) 計画洪水量 | |
| 2 堤体補強計画 | 該当なし |
| 3 取水施設改修計画 | 該当なし |

第5章 主要工事計画

第1節 用水施設

1 貯水池

該当なし

(第17表-1)

第2表-2

名称				位置						
堤体	形式	流域面積(km ²)		堤高 (m)	堤長 (m)	堤体積 (m ³)	基盤地番 地質	貯水量(千m ³)		備 考
		直接	間接					総貯水量	有効貯水量	
洪水吐	型式	洪水量 (m ³ /s)		取水施設	型式	取水量 (m ³ /s)	放流施設	型式	放流量 (m ³ /s)	

2 頭首工

該当なし

(第17表-2)

名 称				位置				備 考
型 式	堤高 (m)	堤長(m)		計	取水位 (m)	取水量 (m ³ /s)	付帯施設	
		固定部	可動部					

3 揚水機

該当なし

(第17表-3)

項目 名称	位置	揚水量 (m ³ /s)	揚程(m)		揚水機			原動機			備考
			全揚程	実揚程	型式	口径 (mm)	台数 (台)	型式	動力 ()	台数 (台)	

4 用水路

()は変更前

(第17表-4)

項目 水路名	かんがい面積(ha)	通水量 (m ³ /s)	延長(km)			構造	勾配	主要構造物	備考
	事業名		開きよ	トンネル その他	計				
	農業競争力強化農地整備事業								
支線用水路	0.1～8.4	～0.068	(9.7) 8.3	(0.5) 0.4	(10.2) 8.7	KF200～450,～BF500	1/100～1/900		
計			8.3	0.4	8.7				

第2節 排水水門

1 排水水門

該当なし

(第18表-1)

項目 名称	位置	形式	構造	内水位 (m)	外水位 (m)	排水路 (m ³ /s)	備考
計							

2 排水機

該当なし

(第18表-2)

項目 名称	位置	排水量 (m ³ /s)	揚程(m)		排水機			原動機			備考
			全揚程	実揚程	型式	口径 (mm)	台数 (台)	型式	動力 ()	台数 (台)	

3 排水路

()は変更前

(第18表-3)

項目 水路名	受益面積(ha)	排水量 (m ³ /s)	延長(km)			構造	勾配	主要構造物	備考
	事業名		開きよ	トンネル その他	計				
	農業競争力強化基盤整備事業								
幹線排水路	～18.7	1.38～3.405	(1.5) 1.3		(1.5) 1.3	～DFⅡ1200*800	1/75～1/300		
支線排水路	～4.8	～1.31	(2.5) 2.3		(2.5) 2.3	KF200～,PU300 ～DFⅡ1.2*0.8	1/50～1/500		
用排水路	～16.7	～1.009	(12.1) 10.4		(12.1) 10.4	KF200～ BF,PU ～DFⅡ型0.8*0.6	1/50～1/1000		
計			(16.1) 14.0		(16.1) 14.0				

4 その他排水施設

該当なし

第3節 道路及び索道

1 道路

(1) 道路の総括表

(第19表-1)

項目 区分	路線名	幅(有効)(m) ×延長(km)	構造	付帯構造物			最急 こう配 (%)	同左の 延長 (m)	最小曲線 半径 (m)	備考
				名称	構造	数量 (箇所)				
支線道路	100路線	(14.0) 4.0(3.0)×12.6 (0.4)	砂利・AS・CO	橋(小規模)	鉄筋コンクリート	2				
支線道路	9路線	3.0(2.5)×0.4	砂利・AS・CO							
計		(14.4) 13.0								

(2) 道路主要構造物

該当なし

(第19表-2)

項目 路線名	名称	規模構造	延長 (m)	箇所数 (箇所)	備考

2 索道

該当なし

(第19表-3)

項目 名称	延長 (m)	高低差 (m)	能力 (t/hr)	原 動 機		備考
				型 式	能 力 ()	

第4節 農用地造成

1 農用地造成

(1) 抜根

該当なし

(第20表-1)

項目 区分	樹種	樹径 (cm)	ha当たり本数 (本/ha)	面積 (ha)	工法	備考

(2) 除 礫

該当なし

(第20表-2)

区分	項目	対象土層の厚さ (cm)	ha当たり標準除礫量 (m ³ /ha)	面積 (ha)	工法	備 考

(3) 開 墾 作 業

該当なし

(第20表-3)

区 分	項 目		面 積 (ha)	工 法	備 考
	地 目	造 成 工 法			
	計				

(4) 地 目 変 換

該当なし

(第20表-4)

区分	項目	面積(ha)	工 法	備 考
	計			

(5) 末 端 用 水 路 等

該当なし

(第20表-5)

区分	項目	数量	規模	構 造	備 考
	計				

(6) 末 端 排 水 路 等

該当なし

(第20表-6)

区分	項目	数量	規模	構 造	備 考
	計				

2 土 壤 改 良

該当なし

(第20表-7)

区 分 \ 項 目	面積 (ha)	石灰量 (t)	りん酸質資材量 (t)	有機質資材量 (t)	備 考
計					

第5節 洪水調節機能

1 貯水池

該当なし

2 頭首工及び道水路

(1) 頭首工

該当なし

(第21表-2)

名称			位置					備 考
			堤長(m)					
型式	集水面積 (km ²)	提高 (m)	固定部	可動部	計	計画洪水位 (m)	付帯施設	

(2) 導水路

該当なし

(第21表-3)

水路名 \ 項 目	通水量 (m ³ /s)	延長(m)			構造	勾配	備 考
		トンネル	その他	計			

第6節 干拓施設

1 堤防

該当なし

(第22表-1)

項目 名称	型式	延長 (m)	構造					原地盤標高(m)		備考
			堤頂標高 (m)	盛土幅 (m)	盛土標高 及び舗装	上流斜面	下流斜面	平均	最低	

2 潮止め

該当なし

(第22表-2)

名 称	項 目	工 法	幅員 (m)	敷高標高 (m)	潮止め堤標高 (m)	最大流速 (m/s)	床固め構造	備 考

3 付属施設

該当なし

4 埋立

該当なし

(第22表-3)

区 分	項 目	面 積 (ha)	埋立標高 (m)	埋立土量 (m ³)	施工方法	備 考

第7節 農用地整備施設

1 区画整理

(1) 区画整理

()は変更前

(第23表-1)

工 区 名	面 積 (ha)	整 地 工		表 土 扱 い		備 考
		標準区画	土量(m ³)	面積(ha)	土量(m ³)	
東高屋	(72.9) 62.1	30a	(619,650) 527,850	(72.9) 62.1	(109,350)	

(2) 末端用水路等

該当なし

(第23表-2)

区 分	項 目	数 量	規 模	構 造	備 考

(3) 末端排水路等

該当なし

(第23表-3)

区 分	項 目	数 量	規 模	構 造	備 考

2 暗 渠 排 水

(1) 暗 渠 排 水

()は変更前 (第23表-4-1)

区 分	項 目	面 積 (ha)		集 水 渠				吸 水 渠					集水渠出口以下の排水施設			備考	
		事 業 名		勾配	管種	管径 (mm)	延長 (m/ha)	勾配	管種	管径 (mm)	深さ (m)	間隔 (m)	延長 (m/ha)	名称	構造		数量 (m/ha)
		農業競争力強化農地整備事業	計														
本暗渠		(25.8)	(25.8)														
		22.4	22.4	1/500	VU	80～100	12	1/500	VC	80	0.6	10	614	排水路・用排水路	KF200～		
計			(25.8) 22.4														

(2) 心 土 破 砕 該当なし

(第23表-4-2)

区 分	項目	対象土層の厚さ (cm)	ha当たり標準除礫量 (m ³ /ha)	面 積 (ha)	工 法	備 考
計						

3 客 土 該当なし

(第23表-5)

区 分	項 目	面積(ha)		客入土量 (m ³)	土取場土量 (m ³)	運搬距離 (km)	運搬方法	備 考
		事業名						
			計					
	客土							
	計							

4 除 礫 該当なし

(第23表-6)

区 分	項目	対象土層の厚さ (cm)	ha当たり標準除礫量 (m ³ /ha)	面 積 (ha)	工 法	備 考
計						

5 農地保全

(1) 防災林 該当なし

(第23表-7)

項目 区分	幅 (m)	延長 (m)	面積 (ha)	樹種	植栽本数 (本)	備考

(2) 排水路 該当なし

(第23表-8)

項目 区分	延長 (m)	流量 (m ³ /s)	構造	備考

(3) 侵食防止工 該当なし

(第23表-9)

項目 名称	構造	数量	備考

第8節 老朽ため池改修施設

1 貯水池 該当なし

(第24表)

名称					位置			
堤体	型式	流域 (km ²)	堤高 (m)	堤長 (m)	堤体積 (m ³ /s)	堤頂幅 (m)	貯水量 (千m ³)	備考
洪水吐	型式	洪水量 (m ³ /s)	規模 (m)	備考	取水施設	型式	取水量 (m ³ /s)	備考

2 堤体補強施設

(1) のり面保護施設 該当なし

(2) 漏水防止工 該当なし

第6章 付帯工事計画 該当なし

第7章 工事の着手及び完了の予定時期

()は変更前

換地区名	着手予定年度	完了予定年度	備考
堀 中筋 北	平成29年度	(平成8年度) 令和11年度	

第8章 環境との調和への配慮

環境調査で確認された希少動植物への配慮として、次の対策の検討を行う。
ミズオオバコ、ミズマツバ、キキョウ、オミナエシ、ミズワラビについては絶滅が想定されることから、施行前段階において移植など。
イチョウウキゴケ、ウキゴケ、シヤジクモ、トラリフラスコモ(未同定)は、表土扱いによる孢子などの維持。
カヤネズミは、追い払うよう草刈を行う。ニホンイシガメ・ニホンアカガエル・トノサマカエル・アカハライモリ・ドジョウ、(メダカ・ガムシ)は、
施行前段階において捕獲し、類似生息環境下の工事の影響がないエリアへ移動させる。
さらに、河川汚濁防止施設を設置し、工事区域からの濁水放流に配慮する(ミナミヌマエビ、モクズガニ)。

第9章 換地計画の概要

第1節 換地計画を作成する上での基本的な考え方

原則として、各人の従前地の土地が最も密集した位置を中心に集団化を図り、本地区の換地設計基準、土地評価基準に基づいて換地配分する。

第2節 換地区の設定

1 換地区の名称、所在、面積

()は変更前 (第25表-1)

換地区名	換地区の所在	面積(ha)
堀	東広島市高屋町 高屋堀	(91.4)
中筋	東広島市高屋町 高屋東、白市	78.6
北	東広島市高屋町 高屋東、貞重	

2 換地区を設定する理由

本地区は、社会的・地理的条件を考慮し、大字高屋堀と大字高屋東の大字境を境界に行政区域を一換地工区とし、
さらに、大字高屋東を二分割し、換地促進のため3換地区に区分する。

第3節 換地区計画樹立の基本方針

1 従前の土地の地積の基準

(第25表-2)

換地区名	地積の基準
堀・中筋・北 (各換地区共通)	換地交付の基準とする従前の土地の地積は、国土調査法による地籍調査に基づく登記が完了している土地にあつては、土地改良事業計画決定の日の登記簿地積とする。これ以外の土地にあつては、広島県が行う実測地積とする。なお、国土調査に係る異議申出があつたときは、これを受け付けて対応を検討する。

2 用途別予定地積

()は変更前 (単位:ha) (第25表-3)

用途 (取得予定者) 前後		非農用地区域外に換地する土地											非農用地区域に換地する土地										機能交換に係る土地					一般 国 公 用 地	総 合 計
		田	畑	山林・ 原野	その他	通常事業施工地域に 含める土地 (令第1条の9括弧書き)			計	本事業によって 生ずる土地改良 施設用地			農創 用地 設 計 合 計	特定用途用地			異 種 目 換 地	創設非農用地					合計	国	県	市	合計		
						土地 改良 施設	その他	小計		改良 区	市	計		宅 地	その他	計		農 業 経 営 合 理 化 施 設 用 地	生 活 上 ・ 経 営 上 必 要 な 施 設 用 地	公 用 ・ 公 共 用 地 施 設 用 地	宅 地 等	計							
換地区名		(45.6)	(0.7)	(1.1)	(0.2)				(47.6)				(47.6)	(0.1)		(0.1)	(0.0)						(0.1)			(2.5)	(2.5)		(50.2)
堀工区	従前の土地	33.9	0.4	0.8	0.1				35.2				35.2	0.0		0.0	0.1						0.1	0.1		2.0	2.1		37.4
	換 地	28.2	1.4						29.6	2.1		2.1	31.7	0.0		0.0	0.1						0.1	0.1		5.5	5.6		37.4
中筋工区	従前の土地	20.8	0.4	0.4	0.1				21.7				21.7			0.0							0.0			1.4	1.4		23.1
	換 地	18.1	0.2						18.3	1.5		1.5	19.8			0.0							0.0			3.3	3.3		23.1
北工区	従前の土地	16.6	0.2	0.2	0.0				17.0				17.0	0.0		0.0							0.0			1.1	1.1		18.1
	換 地	13.8	0.4						14.2	0.7		0.7	14.9	0.0		0.0							0.0			3.2	3.2		18.1
合計	従前の土地	(83.0)	(1.3)	(1.7)	(0.3)				(86.3)				(86.3)	(0.1)		(0.1)	(0.0)						(0.1)			(5.0)	(5.0)		(91.4)
	換 地	(70.4)	(2.5)						(72.9)	(4.6)		(4.6)	(77.5)	(0.1)		(0.1)	(0.0)						(0.1)			(13.8)	(13.8)		(91.4)
		60.1	2.0						62.1	4.3		4.3	66.4	0.0		0.0	0.1						0.1	0.1		12.0	12.1		78.6

3 農用地集団化の方針

(第25表-4)

換地区名	区分	地帯別、グループ別 団地の設定	個 人 別 換 地 の 方 法		
			位置の選択方法	1戸当たり目標団地数	区画畦畔の取扱い
堀 中筋 北 (各換地区共通)		該当なし	母地集団化方式	おおむね1団地	移動畦畔 ア. 畦畔は配分面積に応じて移動して 定める。 イ. アの畦畔の設定に当たり短辺が10m 以下となるような設定はしない。

4 非農用地換地の方法

(第25表-5)

換地区名	区分	用途	非農用地区域の位置の概略	面積 (m ²)	換地の手法	換地取得予定者	その他
		別添資料⑥参照					

第4節 土地の評価及び清算の方法

1 評価の方法

項目別配点評価方式

本地区で決定した評価基準に基づき評価委員が評価する。

2 清算の方法

比例地積清算方式

事業による増価額を従前の土地の交付対象面積に比例して配分する。

第5節 換地計画樹立の年度計画

()は変更前

(第25表-6)

換地区名	区分	一時利用地の指定 予定年度	換地計画の決定 予定年度	換地処分 予定年度	備考
堀		(令和6～令和6年度) 令和8～令和10年度	(令和8年度) 令和11年度	(令和8年度) 令和11年度	
中筋		(平成30～令和4年度) 平成30～令和5年度	(令和6年度) 令和8年度	(令和6年度) 令和8年度	
北		(令和4～令和5年度) 令和4～令和8年度	(令和7年度) 令和9年度	(令和7年度) 令和9年度	

第6節 換地処分の時期に関する特則

東高屋地区については、各換地区の区画整理に係る工事が完了し、確定測量が行われたときは、土地改良法第89条の2第10項において準用する同法第54条第2項本文のただし書きの規定により、換地処分を行うことができる。

第10章 事業費の総額及び内訳

()は変更前 (第26表)

事業名		農業競争力強化農地整備事業		
区分			(千円)	備考
区画整理		(1,266,000)	1,706,798	(H28年度単価) R6年度単価
小計		(1,266,000)	1,706,798	
測量試験費		(142,000)	411,656	
用地買収補償費		(85,000)	130,403	
換地・確定測量費		(107,000)	131,143	
事務費(工事雑費含む)		(80,000)	119,000	
合計		(1,680,000)	2,499,000	
関連事業(参考)	農業経営高度化促進事業	(120,000)	178,500	
	耕地利用高度化推進事業			

第11章 効用

()は変更前 (第27表)

事業名	項目	年総効果額 (千円)	年増加農業所得額 (千円)	備考
農業競争力強化 農地整備事業	区分			
	作物生産効果	(16,341) 5,357	(32,280) 9,296	
	営農経費節減効果	(71,074) 159,059	(71,074) 159,059	
	維持管理費節減効果	(△ 476) △ 638	(△ 476) △ 638	評価期間の平均額
	耕作放棄地防止効果	(16) 16		
	国産農産物安定供給効果	(6,076) 906		
	計	(93,031) 164,700	(102,878) 167,717	

第12章 関係する事業

該当なし

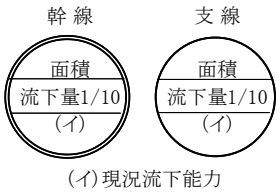
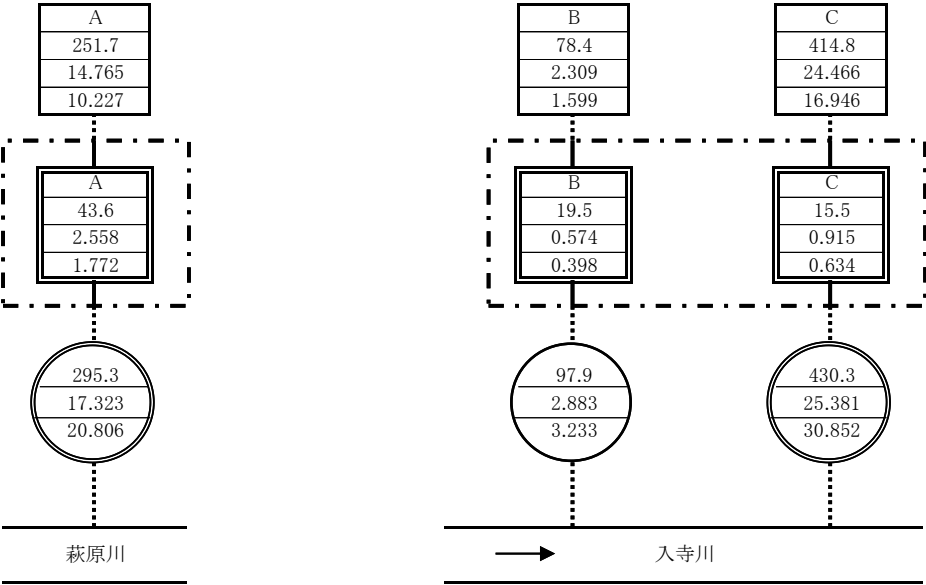
(第28表)

区分	事業名	事業主体	受益面積 (ha)	事業内容

第13章 現況・計画図面

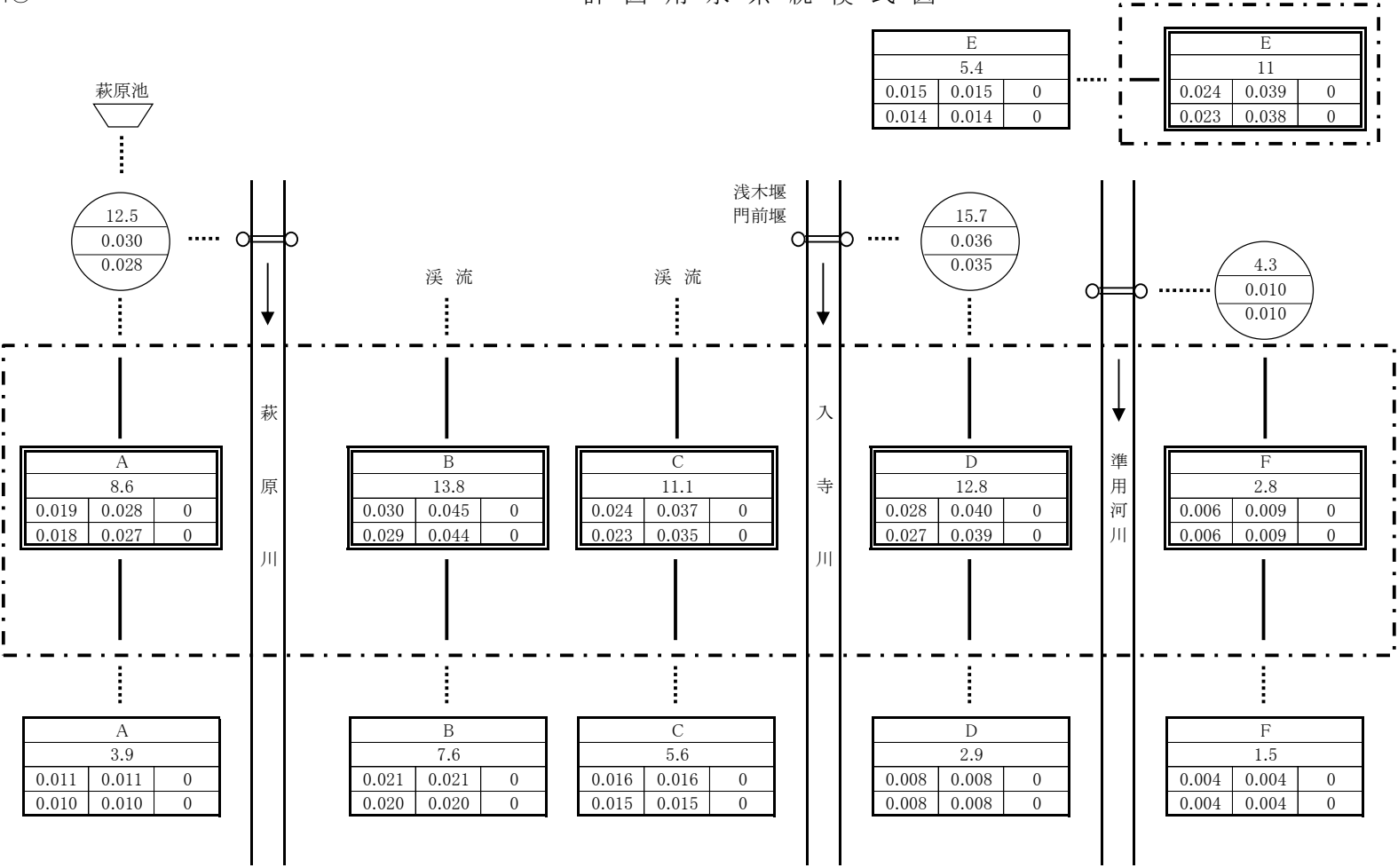
- 1 現形図
- 2 計画平面図
- 3 主要構造図





地区内	地区外
路線名	路線名
面積	面積
排水量1/10	排水量1/10
排水量1/2	排水量1/2

凡 例	
---	地区界
—	本事業で施工
.....	他事業又は既設利用



地区内			
路線名			
面積			
(イ)	(ロ)	(ホ)	
(ハ)	(ニ)	(ホ)	

地区外			
路線名			
面積			
(イ)	(ロ)	(ホ)	
(ハ)	(ニ)	(ホ)	

(イ)代掻期所要水量
(ロ)代掻期利用可能量
(ハ)普通期所要水量
(ニ)普通期利用可能量
(ホ)不足量

通水量

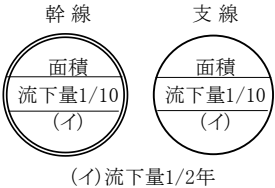
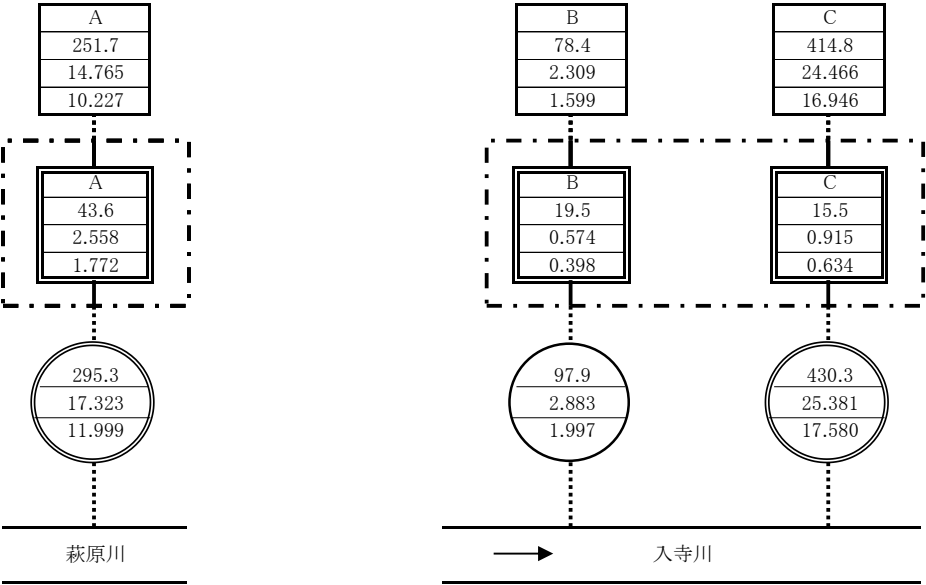
(イ)	(イ)面積
(ロ)	(ロ)代掻期通水量
(ハ)	(ハ)普通期通水量

凡 例	
	溜池
	頭首工
	地区界
	本事業で計画
	既設利用

水 利 用 計 画

変更後

用水系統	期別	現況										取水施設 (経緯)	備考	計画										
		かんがい面積			所要水量			利用可能量(水利権等)						不足量	かんがい面積			所要水量			利用可能量(水利権等)			
		地区内	地区外	計	地区内	地区外	計	許可	慣行	その他	計				地区内	地区外	計	地区内	地区外	計	許可	慣行	その他	計
A	代掻	10.1	3.9	14.0	24	9	33		33		33	0	既	萩原川	8.6	3.9	12.5	17	9	26		33		33
	0.028				0.011	0.039	-	0.039	-	0.039	0	0.019						0.011	0.030	-	0.039	-	0.039	
	普通				220	85	305		305		305	0						0.018	0.010	0.028	-	0.037	-	0.037
					0.027	0.010	0.037	-	0.037	-	0.037	0												
B	代掻	16.3	7.6	23.9	39	18	57		57		57	0	既		13.8	7.6	21.4	26	18	44		57		57
	0.045				0.021	0.066	-	0.066	-	0.066	0	0.030						0.021	0.051	-	0.066	-	0.066	
	普通				354	165	519		519		519	0						0.029	0.020	0.049	-	0.064	-	0.064
					0.044	0.020	0.064	-	0.064	-	0.064	0												
C	代掻	13.2	5.6	18.8	32	14	46		46		46	0	既		11.1	5.6	16.7	21	14	35		46		46
	0.037				0.016	0.053	-	0.053	-	0.053	0	0.024						0.016	0.040	-	0.053	-	0.053	
	普通				287	122	409		409		409	0						0.023	0.015	0.038	-	0.050	-	0.050
					0.035	0.015	0.050	-	0.050	-	0.050	0												
D	代掻	14.5	2.9	17.4	35	7	42		42		42	0	既	入寺川	12.8	2.9	15.7	25	7	32		42		42
	0.040				0.008	0.048	-	0.048	-	0.048	0	0.028						0.008	0.036	-	0.048	-	0.048	
	普通				315	63	378		378		378	0						0.027	0.008	0.035	-	0.047	-	0.047
					0.039	0.008	0.047	-	0.047	-	0.047	0												
E	代掻	14.1	5.4	19.5	34	13	47		47		47	0	既		11.0	5.4	16.4	21	13	34		47		47
	0.039				0.015	0.054	-	0.054	-	0.054	0	0.024						0.015	0.039	-	0.054	-	0.054	
	普通				307	117	424		424		424	0						0.023	0.014	0.037	-	0.052	-	0.052
					0.038	0.014	0.052	-	0.052	-	0.052	0												
F	代掻	3.2	1.5	4.7	8	4	12		12		12	0	既	準用河川	2.8	1.5	4.3	5	4	9		12		12
	0.009				0.004	0.013	-	0.013	-	0.013	0	0.006						0.004	0.010	-	0.013	-	0.013	
	普通				70	33	103		103		103	0						0.006	0.004	0.010	-	0.013	-	0.013
					0.009	0.004	0.013	-	0.013	-	0.013	0												
計	代掻	71.4	26.9	98.3	171	65	236		236		236.29	0			60.1	26.9	87.0	115	65	180		236		236.29
	0.199				0.075	0.274	-	0.274	-	0.274	0	0.132						0.075	0.207	-	0.274	-	0.274	
	普通				1,552	585	2,137		2,137		2,137	0						1,044	585	1,629	-	2,137	-	2,137
					0.191	0.072	0.263	-	0.263	-	0.263	0												



地区内
路線名
面積
排水量1/10
排水量1/2

地区外
路線名
面積
排水量1/10
排水量1/2

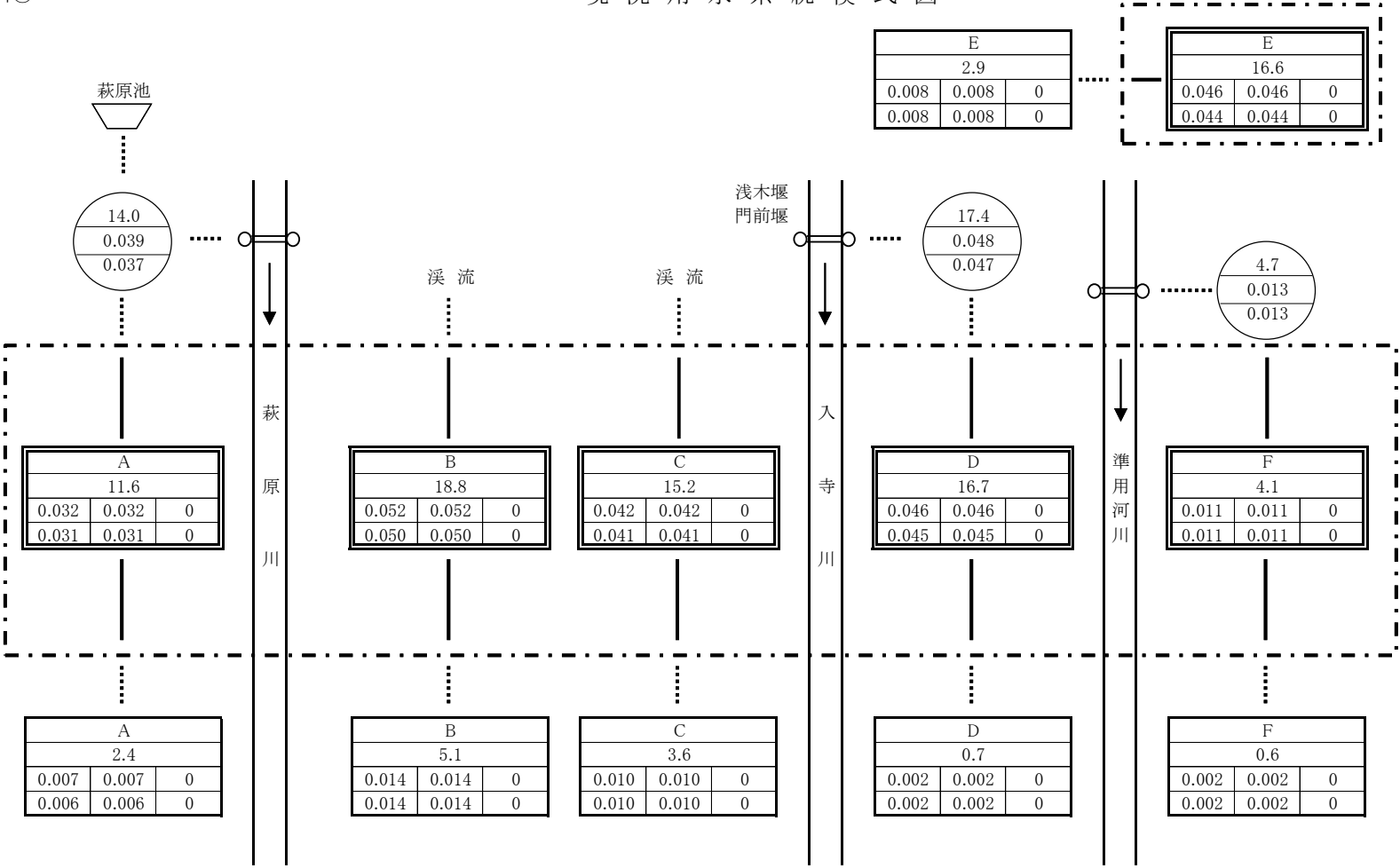
凡 例	
- - -	地区界
—	本事業で施工
.....	他事業又は既設利用

別添資料⑥

非農用地換地の方法

変更後

[illegible][illegible]



地区内			
路線名			
面積			
(イ)	(ロ)	(ホ)	
(ハ)	(ニ)	(ホ)	

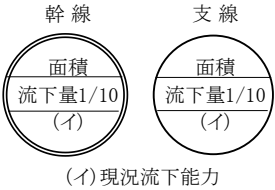
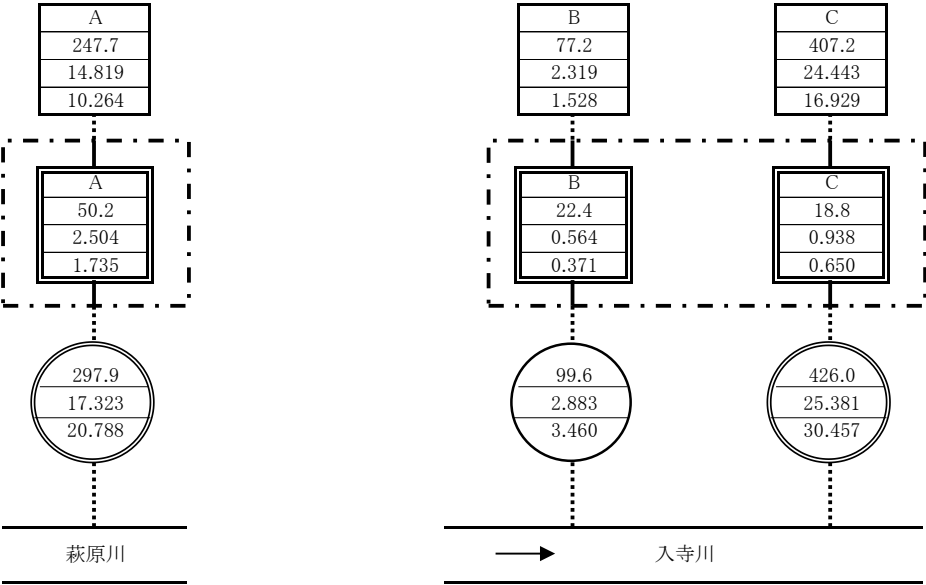
地区外			
路線名			
面積			
(イ)	(ロ)	(ホ)	
(ハ)	(ニ)	(ホ)	

(イ) 代掻期所要水量
(ロ) 代掻期利用可能量
(ハ) 普通期所要水量
(ニ) 普通期利用可能量
(ホ) 不足量

通水量

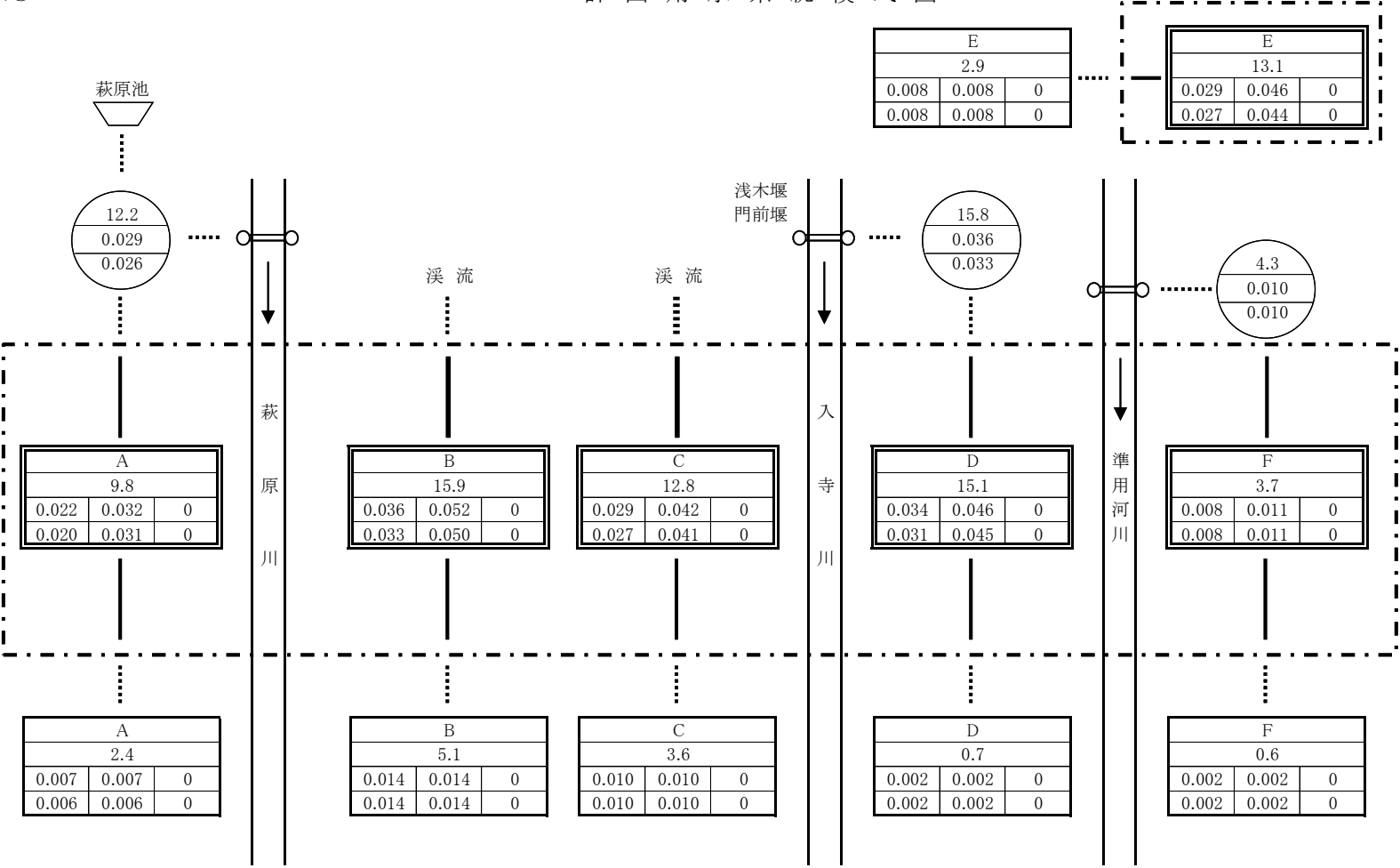
(イ)	(イ) 面積
(ロ)	(ロ) 代掻期通水量
(ハ)	(ハ) 普通期通水量

凡 例	
	溜池
	頭首工
	地区界
	本事業で計画
	既設利用



地区内	地区外
路線名	路線名
面積	面積
排水量1/10	排水量1/10
排水量1/2	排水量1/2

凡 例	
- - -	地区界
—	本事業で施工
.....	他事業又は既設利用



地区内			
路線名			
面積			
(イ)	(ロ)	(ホ)	
(ハ)	(ニ)	(ホ)	

地区外			
路線名			
面積			
(イ)	(ロ)	(ホ)	
(ハ)	(ニ)	(ホ)	

(イ)代掻期所要水量
(ロ)代掻期利用可能量
(ハ)普通期所要水量
(ニ)普通期利用可能量
(ホ)不足量

通水量

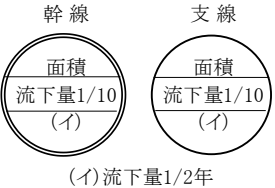
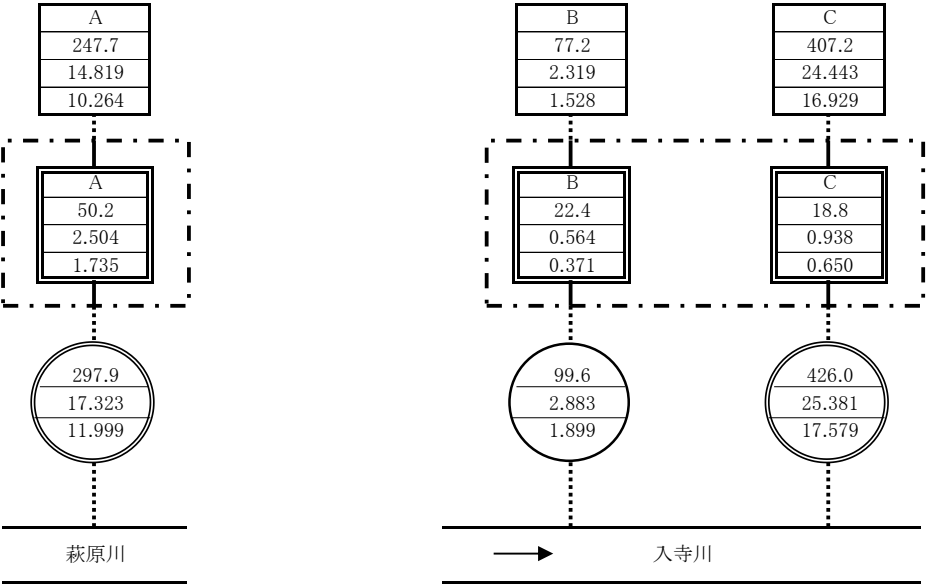
(イ)	(イ)面積
(ロ)	(ロ)代掻期通水量
(ハ)	(ハ)普通期通水量

凡 例	
	溜 池
	頭 首 工
	地 区 界
	本事業で計画
	既 設 利 用

水 利 用 計 画

変更前

用水系統	期別	現況											取水施設 (経緯)	備考	計画											
		かんがい面積			所要水量			利用可能量(水利権等)				不足量			かんがい面積			所要水量			利用可能量(水利権等)					
		地区内	地区外	計	地区内	地区外	計	許可	慣行	その他	計				地区内	地区外	計	地区内	地区外	計	許可	慣行	その他	計		
A	代掻	11.6	2.4	14.0	28 0.032	6 0.007	34 0.039	-	34 0.039	-	34 0.039	0 0	既	萩原川	9.8	2.4	12.2	21 0.022	6 0.007	27 0.029	-	34 0.039	-	34 0.039		
	普通				253 0.031	52 0.006	305 0.037	-	305 0.037	-	305 0.037	0 0						178 0.020	52 0.006	230 0.026	-	305 0.037	-	305 0.037		
B	代掻	18.8	5.1	23.9	45 0.052	12 0.014	57 0.066	-	57 0.066	-	57 0.066	0 0	既		15.9	5.1	21.0	34 0.036	12 0.014	46 0.050	-	57 0.066	-	57 0.066		
	普通				410 0.050	111 0.014	521 0.064	-	521 0.064	-	521 0.064	0 0						289 0.033	111 0.014	400 0.047	-	521 0.064	-	521 0.064		
C	代掻	15.2	3.6	18.8	37 0.042	9 0.010	46 0.052	-	46 0.052	-	46 0.052	0 0	既		12.8	3.6	16.4	28 0.029	9 0.010	37 0.039	-	46 0.052	-	46 0.052		
	普通				331 0.041	79 0.010	410 0.051	-	410 0.051	-	410 0.051	0 0						233 0.027	79 0.010	312 0.037	-	410 0.051	-	410 0.051		
D	代掻	16.7	0.7	17.4	40 0.046	2 0.002	42 0.048	-	42 0.048	-	42 0.048	0 0	既	入寺川	15.1	0.7	15.8	32 0.034	2 0.002	34 0.036	-	42 0.048	-	42 0.048		
	普通				364 0.045	15 0.002	379 0.047	-	379 0.047	-	379 0.047	0 0						268 0.031	15 0.002	283 0.033	-	379 0.047	-	379 0.047		
E	代掻	16.6	2.9	19.5	40 0.046	7 0.008	47 0.054	-	47 0.054	-	47 0.054	0 0	既		13.1	2.9	16.0	28 0.029	7 0.008	35 0.037	-	47 0.054	-	47 0.054		
	普通				359 0.044	63 0.008	422 0.052	-	422 0.052	-	422 0.052	0 0						234 0.027	63 0.008	297 0.035	-	422 0.052	-	422 0.052		
F	代掻	4.1	0.6	4.7	10 0.011	1 0.002	11 0.013	-	11 0.013	-	11 0.013	0 0	既	準用河川	3.7	0.6	4.3	8 0.008	1 0.002	9 0.010	-	11 0.013	-	11 0.013		
	普通				89 0.011	13 0.002	102 0.013	-	102 0.013	-	102 0.013	0 0						67 0.008	13 0.002	80 0.010	-	102 0.013	-	102 0.013		
	代掻																									
	普通																									
計	代掻	83.0	15.3	98.3	200 0.229	37 0.043	237 0.272	-	237 0.272	-	237 0.272	0 0			70.4	15.3	85.7	151 0.158	37 0.043	188 0.201	-	237 0.272	-	237 0.272		
	普通				1,806 0.222	333 0.042	2,139 0.264	-	2,139 0.264	-	2,139 0.264	0 0						1,269 0.146	333 0.042	1,602 0.188	-	2,139 0.264	-	2,139 0.264		



地区内
路線名
面積
排水量1/10
排水量1/2

地区外
路線名
面積
排水量1/10
排水量1/2

凡	例
- - -	地区界
—	本事業で施工
.....	他事業又は既設利用

別添資料⑥

非農用地換地の方法

变更前

[illegible][illegible]